

(2) キトラ古墳周辺地区整備の基本方針

歴史的風土の創造的維持活用に向けた国営飛鳥歴史公園全域に求められる新しい役割や、キトラ古墳周辺地区の立地特性、整備の基本的考え方を受け、次のような基本方針のもとに整備を進めていく。

1) 基本方針と展開方向

キトラ古墳周辺地区は、国営飛鳥歴史公園に求められる多様な役割の中でも歴史的風土及び文化財等の活用による体験学習の機能を主要な機能と位置付けられることから、以下の4点を基本方針とする。

キトラ古墳の保全整備計画と連携し、人々に感動を与える古墳周辺環境の整備を図る

- ・文化財周辺環境の保全
- ・文化財周辺環境の創出

キトラ古墳の解説を通じ、飛鳥の歴史に関する情報発信・学習機能の提供を図る

- ・キトラ古墳にまつわる展示の場
- ・文化財を通じた、体験的歴史学習の場
- ・体験を知恵に深める機会の創出

飛鳥の歴史的風土を味わいながらゆったりと過ごせる公園空間の整備を図る

- ・自然・人文環境が一体となった歴史的風土の保全
- ・歴史的風土を生かし散策・休養・展望需要への対応

質の高い利便性・サービスの提供及び新しい維持管理手法の導入を図る

- ・来園者の利便性の向上
- ・利用者や地域住民の参加による維持保全活動の導入
- ・新しい公園維持管理手法への対応した管理施設の整備

2) 導入機能

国営飛鳥歴史公園整備方針、前掲の整備方針・展開方向を踏まえ、キトラ古墳周辺地区に求められる機能を「史跡や風土を活用した体験学習及び情報提供機能」を基本とし、以下のように設定する。

古墳周辺環境の保全・修景機能

キトラ古墳本体と、それを包蔵する周辺環境を一体的に保全する。また、古墳周辺の修景整備を行い古墳鑑賞の場の整備を図る。

体験的歴史学習機能

史跡および歴史的風土を誰もが楽しく学ぶことができる体験学習の場の創出を図る。あわせて歴史的風土を構成する田園風景を鑑賞対象として捉え、修景展示を行う。また、飛鳥時代にさまざまな影響を与えた東アジアとの交流に関する情報収集・発信を行う。

歴史的風土(農地、森林)の保全・創出機能

自然と人文環境が一体となった田園環境の保全を図るとともに、歴史的風土を構成する飛鳥らしい田園環境の質の向上や環境の保全を図る。また、歴史的風土の中での自然とのふれあい、休息、展望、散策等が楽しめる空間の創出する。

参加と交流を目指した新しい公園管理機能

来園者や地域住民が公園管理に携わり、歴史的風土の保全への理解と参加者同士の交流の場となる拠点施設の整備を図り、他の国営公園や東アジア諸国との交流を含めた公園管理の新たな可能性を見出す。

飛鳥周遊および情報拠点機能

飛鳥地方に点在し、公園と地域が一体となっている国営飛鳥歴史公園の特徴を踏まえ、来園者の利便性向上のための情報提供や交通サービス施設の整備を図る。